

製 作 仕 様 書

600 Vビニル絶縁ビニルシースケーブル平形

V V F

愛 知 電 線 株 式 会 社

名古屋市熱田区八番二丁目17番9号

1. 適用範囲

この仕様書は、600 V以下の回路に用いる塩化ビニル樹脂を主体としたコンパウンド（以下、ビニルという。）を絶縁体及びシースとするビニル絶縁ビニルシースケーブル（以下、ケーブルという。）について規定する。

2. 引用規格

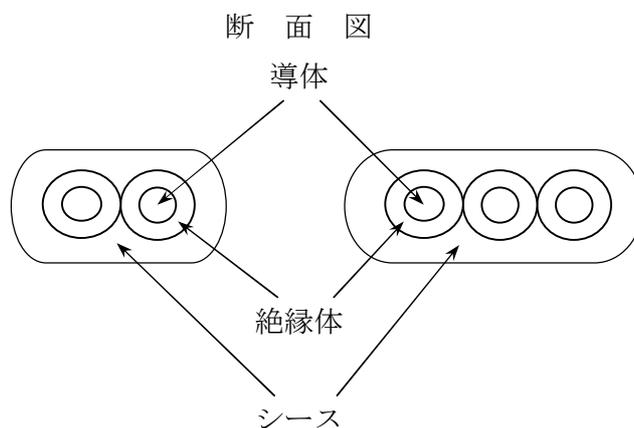
J I S C 3 3 4 2 (600 Vビニル絶縁ビニルシースケーブル (VV))

3. 構造

ケーブルの構造は表 1 による。

表 1

項目	構 造
導 体	導体は単線とし、J I S C 3 1 0 2に規定する軟銅線とする。
絶縁体 (ビニル)	絶縁体は、導体上にビニルを表 3 の厚さに導体と同心円状に被覆する。 絶縁体の平均厚さは、表 3 の値の90 %以上とし、最小厚さは、表 3 の値の80 %以上とする。
	線心の識別は、通常次による。 2 心 : 黒 白 3 心 : 黒 白 赤
シース (ビニル)	シースは、線心の所要条数を並列にした上に、ビニルを表 3 の厚さに被覆する。 シースの色は、通常灰色とする。 シースの平均厚さは、表 3 の値の90 %以上とし、最小厚さは、表 3 の値の80 %以上とする。 なお、ケーブルの表面には、有害なきずがあってはならない。



4. 特性

ケーブルの特性は、表 2 による。

表 2

項 目		特 性		試験方法 適用箇条
導体抵抗		表 3 の値以下		6.3
耐電圧	水中	表 3 の試験電圧に 1 分間耐えなければならない。		6.4 a)
	空中	表 3 の 2 倍の試験電圧に 1 分間耐えなければならない。		6.4 b)
	スパーク	表 3 の 5 倍の試験電圧に耐えなければならない。		6.4 c)
絶縁抵抗		表 3 の値以上		6.5
絶縁体及び シースの引張り	絶縁体	引張強さ	10 MPa 以上	6.6
		伸び	100 % 以上	
	シース	引張強さ	10 MPa 以上	
		伸び	120 % 以上	
加熱	引張強さ	加熱前の値の 85 % 以上	6.7	
	伸び	加熱前の値の 80 % 以上		
耐油	管状	引張強さ	浸油前の値の 85 % 以上	6.8
	ダンベル状		浸油前の値の 80 % 以上	
	管状	伸び	浸油前の値の 85 % 以上	
	ダンベル状		浸油前の値の 60 % 以上	
巻付加熱		表面にひび及び割れを生じてはならない。		6.9
低温巻付け				6.10
加熱収縮		3 % 以下		6.11
耐 寒		試験片が破壊してはならない。		6.12
加熱変形		厚さの減少率 50 % 以下		6.13
難 燃		20 秒以内に自然に消えなければならない。		6.14

※試験方法適用箇条は、J I S C 3 3 4 2 による。

5. 表示及び包装

5.1. ケーブルの表示

ケーブルの表示は、適切なところに次の事項を容易に消えない方法で連続表示する。

- (1) J I S マーク (直径 3 mm)
- (2) 登録認証機関の名称又は略号 (J E T)
- (3) < P S > E マーク
- (4) 製造業者名又はその略号 (A I C H I)
- (5) 製造年
- (6) VV
- (7) J I S 認証番号 (J E 0 4 0 6 0 0 3)

5.2. 包装の表示

包装の表示は、適切な方法で次の事項を表示する。

- (1) 種類又は記号
- (2) 線心数及び導体径
- (3) J I S マーク (直径 1 4 mm)
- (4) 登録認証機関の名称又は略号 (J E T)
- (5) 長さ
- (6) 質量
- (7) 製造業者名
- (8) 製造年月
- (9) 製造番号
- (10) 日本工業規格番号 (J I S C 3 3 4 2)
- (11)  マーク及び検査機関名 (J E T)
- (12) J I S 認証番号 (J E 0 4 0 6 0 0 3)

5.3. 包装

包装は、1 条ずつたば巻きとし、運搬中損傷のないように適切な方法で行う。

表 3

線心数 × 導体径 mm	導体径 mm	絶縁体 厚さ mm	シース 厚さ mm	仕上外径 (参考) mm	導体抵抗 (20℃) Ω/km	試験電圧 V	絶縁抵抗 MΩ・km	許容電流 A	参 考		
									概算質量 kg/km	標準条長 m	包装
2×1.6	1.6	0.8	1.5	6.2×9.4	8.92	1500	50	18	95	100	たば
2×2.0	2.0			6.6×10.5	5.65			23	120		
2×2.6	2.6	1.0		7.6×12.5	3.35			32	180		
3×1.6	1.6	0.8		6.2×13.0	8.92			16	135		
3×2.0	2.0			6.6×14.0	5.65			20	175		
3×2.6	2.6	1.0		7.6×17.0	3.35			28	265		

注) 事故防止のため、電気設備技術基準、内線規程に従ってご使用下さい。